

■第2回ナレッジ・マネジメント講演会 写真レポート(少しおまけつき)

作成:松本 優(KM 学会理事)

日時 : 2011年5月11日 18:30 ~ 20:30

場所 : 南部労政会館(大崎)

テーマ : 地デジ後を語るスマートテレビとナレッジ・マネジメント

講師 : 山崎 秀夫(日本ナレッジ・マネジメント学会専務理事、野村総合研究所シニア研究員)



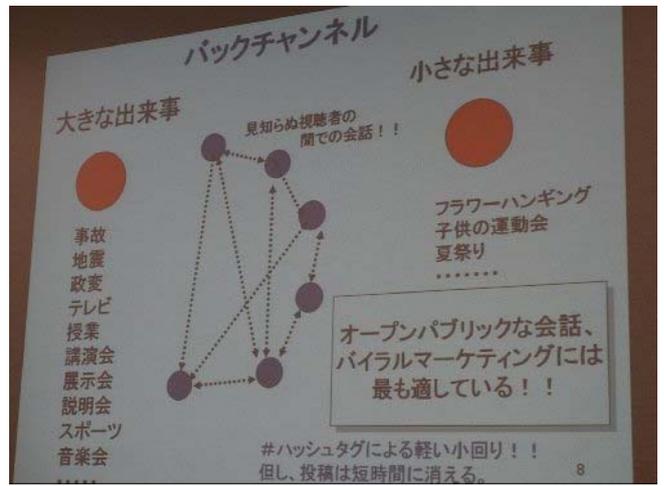
司会の小野瀬由一氏(KM 学会理事)より開会の挨拶



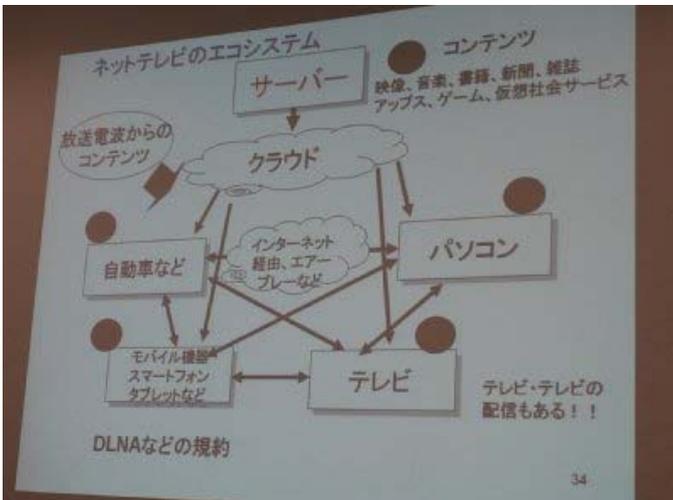
本日の講師 山崎秀夫 KM 学会専務理事



全体の様子(私・撮影者入れて 14 名参加)



講演内容は、最初はインターネット(インターネット中継など)と Face book やツイッターなどミニブログによる「バックチャンネル」を活用したナレッジ・マネジメントについて話された。(ここは筆者もよくわかった)



サービス支配論理の下、情報は……

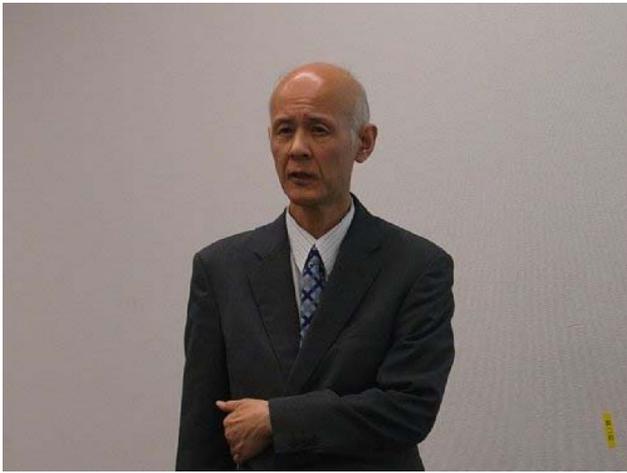
- ★ テレビエプリホエア(どこでもテレビ)
- ★ 書籍エプリホエア(どこでも書籍)
- ★ 新聞・雑誌エプリホエア(何処でも新聞・雑誌)
- ★ 音楽エプリホエア(どこでも音楽)
- ★ ゲームエプリホエア(どこでもゲーム)

映画、テレビドラマ、音楽、書籍、新聞、雑誌、ゲームなどのコンテンツの境目がなくなる。
一度買えば口座管理され、どこからでも視聴できる。 35

後半の2/3 ぐらいはデジタル化後テレビがどう変わるか、インターネットテレビ→スマートテレビ……。将来クラウドにコンテンツ預ければテレビもパソコンもスマートフォンもカーナビも同格になる(何所からでも、いろいろなコンテンツが見られる)かも……。といった最新の動きやそれらの動きから今後の予測など。見る方もソーシャル視聴と言うスタイルが広まりそう、だからそれにあったマーケティング戦略を!といった新鮮なお話をいただいた。



質疑応答の様子 テレビメーカーの人など専門的な質問もあったが、山崎講師から丁寧に答えていただいた(筆者の感想: 今、テレビメーカーは今後どんなテレビにすべきか真剣にリサーチ・模索しているのだから、岡山や大阪からの参加者もいたし..)



丁寧に回答する山崎講師



講演終了後、学会の田中理事より挨拶 この講演会の趣旨説明と学会活動のPR

◆本日の講演に関連して参考になる書籍と論文

★山崎秀夫氏の著書「スマートテレビで何が変わるか」のご紹介

発行：翔泳社、2011.04.08 発刊、A5判 224頁 定価：1575円(税込)
ISBN 9784798123646

●これは講演の中でチラッと紹介された本です。これを読めば講演が短時間で伝えきれなかったことがいっぱい書かれています。ぜひご活用下さい。

以下のURLに御本人が詳しく内容を紹介されています↓

<http://blogs.itmedia.co.jp/borg7of9/2011/04/post-d61a.html>

目次

- 1、イントロダクション章 スマートテレビとは何か。
欧州と米国調査の結果を書いています。
- 2、第一章 ソフトウェアベンダー
グーグル、アップル、マイクロソフトなど
- 3、第二章 地上波テレビ
- 4、第三章 有料テレビ(CATVや衛星テレビ、テレコム系)
- 5、第四章 家電(テレビ)メーカー
- 6、第五章 コンテンツホルダーやアグリゲーター
- 7、第六章 広告業界
- 8、第七章 まとめ

★山崎 秀夫著『Ustreamと超テレビの時代 ~ユーザーライブ中継の威力~』

発行インプレスジャパン 発行日 2010年6月25日 240頁
定価 2100円(税込) ISBN: 978-4844328858

<http://www.impressjapan.jp/books/2885>

●この本は昨年出された本ですがこれも参考になります。バックチャネル活用の話などこちらに出て来ます。

★山崎秀夫氏の論文

「クラウドが演出するソーシャルテレビの登場」

<http://www.nri.co.jp/opinion/chitekishisan/2010/pdf/cs20100404.pdf>

